

平成29年 衆議院小選挙区選出議員選挙(香川県第2区)候補者選挙公報

10月22日執行

香川県選挙管理委員会

活力ある香川、強い日本を創る

せと隆一は、『実行するチカラ』で、『結果』にこだわり全力で取り組みます!

- デフレ脱却の対策を打ちます
- 北朝鮮に毅然とした外交を展開します
- 農水産業と中小企業を活性化します
- 憲法改正の議論を進めます
- 子育てしやすい、高齢者が過ごしやすい社会を実現します



自民党公認

せと隆一

たかかず

与党として「香川の活性化」に取り組み「結果」を出しました

- 達成 坂出北インターチェンジのフル化
- 大きく前進 大内・白鳥バイパスの早期実現
- 達成 庵治石が東京五輪・国立競技場に採用
- 予定 坂出港に大型船が入港可能に
- 決定 丸亀飯山町の中方橋の予算獲得
- 積極 四国新幹線の実現に向けて
- 取り組み中 イノシシ被害対策とジビエによる地域活性化
- 達成 郵便局の貯金限度額を1300万円にアップ

せと隆一(たかかず)プロフィール

昭和40年8月2日、坂出市生まれ。
・香川県立丸亀高等学校、大阪府立大学工学部、東京工業大学大学院 修了。
・郵政省(現総務省)入省。若手県警察本部警務部長、内閣府被災者支援チーム企画官などを
経て平成24年12月衆院選で当選し、平成26年に2期目当選。
・衆議院行政監視委員会理事、農林水産委員会委員を歴任。

総決起大会 10月20日(金)19:00~ 坂出市民ホール

政策実現力ならたまき

たまき雄一郎の基本理念「三原則」

- ①弱肉強食ではない福祉国家の実現
- ②現実的な平和主義の構築
- ③徹底した情報公開と行政改革

3期目3年の
国会での質問回数
80回



香川のため、たまき雄一郎がしたこと

坂出北インターのフル化を8回にわたる国会質問で実現。
高松自動車道の4車線化の着工を実現(平成30年度完成)。
台風被害を受けた土器川にかかる中の方橋の早期復旧を実現。
ため池の耐震化を加速する法律を実現。ため池ソーラーの普及も。
四国新幹線について国会で質問し、誘致活動の火付け役に。
県道円座香南線の整備予算を確保し、空港アクセスを改善。
坂出港西岸壁の整備や高松港のガントリークレーンの整備を実現。
迎撃ミサイル「PAC3」の四国への配備を国会で提案し、翌日に実現。

国のため、たまき雄一郎がしたこと

介護職や障害者福祉職の賃金を月1万円引き上げる議員立法を提出。
盆栽や切り花を産業として振興する「花き振興法」を実現。
畜産農家を支援する「牛・豚マルキン法案」を提出。
平成24年の和食ユネスコ無形文化遺産登録に尽力し、翌年に実現。
戸別所得補償制度を復活させる議員立法を提出。
真珠産業の発展を目的とした「真珠振興法」を実現。
「記録がない」廃棄済み」をなくすため、「公文書管理法改正案」を提出。
我が国の領海・領空・領土を現実的に守る「領域警備法案」を提出。

次世代のリーダーとして、新しい政治の流れをつくる。

玉木雄一郎 プロフィール

昭和44年、さぬき市生まれ。
高松高校、東京大学法学部、米國ハーバード大学大学院卒業。
財務省主計局主査などを経て、平成21年衆議院初当選、当選3回。
昨年、民進党代表選に出馬。民進党前幹事長代理。

香川の
犬猫殺処分ゼロを
めざします!!

たまき雄一郎についてもっと詳しくはWEBサイトから www.tamakinet.jp

たまき雄一郎

ゆういちろう

衆議院小選挙区選出議員選挙 衆議院比例代表選出議員選挙 最高裁判所裁判官国民審査

10月22日 投票日

◎投票用紙は次のとおりです。

- 小選挙区 薄い桃色の用紙に黒色のインクで印刷
- 比例代表 薄い水色の用紙に赤色のインクで印刷
- 国民審査 薄い緑色の用紙に黒色のインクで印刷

市民と野党の共闘で 安倍自公政権を退場に

国民の願いを無視し続けてきた安倍政権。今こそ、政治を変える絶好のチャンスです。
日本共産党と河村ただしはあらゆる問題で対案を示し、国民と共同して政治を動かします。



代表比例は
日本共産党
くどお書き

憲法 9条は世界に誇る宝 安倍改憲ノ一を

安保法制廃止で立憲主義を取り戻す

くらし応援4つのチェンジ

1%の富裕層や大企業のためでなく、99%の人のために

- ①税金 消費税10%中止
●富裕層と大企業に応分の負担を求め、財源を確保
- ②予算 社会保障・教育・若者・子育て優先に
●軍事費とムダな大型開発にメス
●年金削減ストップ、教育の無償化、認可保育園30万人分緊急増設
- ③働き方 8時間働けば普通に暮らせる社会を
●長時間労働を規制し過労死なくす。
●非正規から正規へルール強化
●中小企業を支援して最低賃金時給1千円に引き上げ、1500円をめざす
- ④地域経済 日本経済を支える中小企業・農業を応援
●大企業と中小企業の賃金格差是正
●中小企業予算を1兆円に増額
●米の直接支払交付金制度の廃止をやめ、農産物の価格保障・所得補償強化

経済制裁と一体に
対話による「平和的解決」を

北朝鮮

許せない!再稼働
伊方原発ストップ原発ゼロの日本を

原発

唯一の被爆国として
核兵器禁止条約に参加する政府を

核兵器

【略歴】鳥取大学農学部卒、高松市在住。現在、党県常任委員。

日本共産党

河村ただし

(58歳)